

令和 6 年 度 事 業 報 告

1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

(1) 鳳陽会寄附講座の開講（経済学部特殊講義Ⅰ）

山口大学後期日程の木曜日（令和 6 年 1 0 月 3 日（木）～令和 7 年 1 月 3 0 日（木）の間）、「仕事」をテーマに計 1 4 回開講した。担当講師は、鳳陽会会員計 7 人（講師の担当回数は 3 回、2 回または 1 回）が務め、受講生は 1 3 人。

(2) 経済学部との連携による経済学部生の就職活動に対する支援

経済学部就職アドバイザー 3 人が、経済学部生の就職相談へ対応した。毎週、火曜日、木曜日及び金曜日の週 3 回、1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0 の 2 時間、経済学部の就職相談室で就職活動に関する相談を実施した。また、模擬グループワークや、県内企業の人事担当者と経済学部就職アドバイザーによる集団模擬面接を実施した。

(3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成

① 職業会計人を目指す職業会計人コースの経済学部生 1 1 人に対し、柳上奨学金（給付型奨学金）計 3, 6 3 0 千円を給付した。

② 公認会計士試験合格者 4 人の表彰（スンマ賞）、副賞への助成を実施した。

(4) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成

① 留学生の参加を得て実施する実践英会話講座開講に要する経費の一部を支援した。

② フィリピンへの短期海外語学留学に参加する学生に対する支援を行った。

(5) 経済学部の学年別・学科別成績優秀者の表彰、副賞の助成、上田鳳陽賞の授与、副賞の助成、経済学部卒業生（成績優秀者、課外活動）の表彰、副賞への助成等を実施した。

2 交流事業

(1) 経済学部卒業生への記念品等の配付

卒業時、卒業生（新会員）に鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の…」及び記念品（鳳陽会ロゴ入りシャープペンシル）、会報「鳳陽」等を封筒に入れて配付し、鳳陽会各支部活動への参加、卒業後の住所の連絡、会費の納入を要請した。

(2) 山口大学同窓会（各学部同窓会の連合同窓会）としての活動

鳳陽会を含む山口大学各学部の同窓会で組織する「山口大学同窓会」において、新入生を対象とした「ワンコイン朝食」実施に要する経費の一部の支援、大学祭（姫山祭、常盤祭、小串祭）、新入生歓迎フェスティバル、七夕祭等の学生企画の活動に対する支援、山口大学ホームカミングデーの山口大学との共催などの取組を展開した。

(3) 霜仁会（山口大学医学部同窓会）、常盤工業会（山口大学工学部同窓会）の総会等へ出席し、同窓会間の交流を図った。

3 同窓会関係事業

- (1) 一般社団法人鳳陽会第94回通常総会を次のとおり開催した。また、通常総会の開催に合わせて鳳陽会支部長会議を開催し、鳳陽会の全国40支部のうち、27支部の代表者の出席を得て、各支部の抱える課題や支部活動の活性化方策等について討議を行い、討議の結果、成果は今後の鳳陽会の同窓会活動に活かしていくことを確認した。
 - ・ 日 時 令和6年6月8日（土） 16:00～16:48
 - ・ 場 所 〒730-0011 広島市中区基町6番78号
リーガロイヤルホテル広島 3階 「宮島」
 - ・ 出席者 正会員411名（うち委任状提出354名）、正会員総数1,260人
- (2) 北海道、東北、東京、名古屋、京滋、大阪、岡山、尾道、松江、山口、防府、宇部・山陽小野田、香川、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎等の鳳陽会各支部で支部総会等が開催された。
- (3) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実
各支部との連携の下、会員の動静把握・情報整理に努めるとともに、各支部・会員へ迅速・正確なデータの提供、鳳陽会関係資料の一層の充実に努めた。

4 会報発行事業

- (1) 会報「鳳陽」を年3回編集・発行し、会員等関係者へ送付・配付した。
 - ・ 第181号（令和6年5月発行）
従来どおり、全会員（住所・実家判明者：12,661名）へ送付
 - ・ 第182号（令和6年9月発行）及び第183号（令和7年1月発行）
鳳陽会の厳しい財政状況を踏まえ、正会員（年会費納入会員及び賛助会費納入会員）及び最近の卒業生2,130名（第182号）、2,116名（第183号）のみに送付。
 - ・ その他、経済学部教官（現・旧）、経済学部生及び山口大学学長、副学長や関係部課（総務部、広報課等）、山口大学他学部同窓会及び他大学（旧高等商業学校）同窓会等へ送付。

5 本年度の重点施策（再掲）

鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図り、次の世代に同窓会活動を繋いでいくために、アンケート結果に基づく具体策として、次の施策を展開した。

- (1) 組織運営体制の強化
各支部との連携の下、支部の会員名簿を整理し、会員の動静把握に努める等、鳳陽会の組織運営体制の強化に努めた。
- (2) 鳳陽会活動の活性化
鳳陽会の新しいホームページを令和2年12月から運用開始するとともに、令和4年5月には、会員の誰からも寄付金を受け入れることができる新たな払込取扱票を作成、配付し、引き続き、鳳陽会活動の活性化に向けた「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策への取組を進めた。